

わたり 社協だよ



ふれあい食事サービス 「さざんかの会」

9月・10月は工作をしました。
(関連記事2ページ)



社会福祉法人 巨理町社会福祉協議会



ふれあい食事サービス「さざんかの会」

70歳以上ひとり暮らしの方の食事会

9月、10月の午前の部は工作を行い、ペットボトルオープナーと秋にちなんだ立体折り紙を制作しました。

ペットボトルオープナーは、ペットボトルやびん詰などの蓋が開けづらい時に役立つアイテムで、滑り止めシートを使って、簡単にかわいく作ることができました。同じテーブルに座った参加者や民生委員、ボランティアのみなさんと、わいわいと交流しながら制作しました。

折り紙の時間では、立体的にする折り方に苦戦しながらも、みなさんと協力しながら制作を進め、それぞれ完成の形にすることができました。

お昼は郷土料理のはらこ飯と温麺汁、ヨーグルトを提供しました。今年初めてはらこ飯を食べるという方もあり、参加者同士でお話しながら花を咲かせながら、笑顔で美味しそうにほおばっていました。

午後の部は、ピアニストの大塚明美さんによる「思ひ出のメロディーコンサート」。懐かしの昭和の歌謡曲を口ずさみながら、ピアノの演奏を楽しみました。演奏の合間には、大塚さんのユーモアのある小話が参加者の笑いを誘っていました。



● 次回の予定

- 11月28日(金) 巨理地区
 - 12月23日(火) 逢隈・吉田・荒浜地区
 - 1月22日(木) 合同
- 内容：11月、12月は防災講座、1月は新年会を予定しています。



※この事業は、みなさまからいただいた会費を財源に行われています。

巨理麻雀同好会

毎月第1・3・5の木曜日の午後に、町内各地区から中央公民館に麻雀愛好家が健康のために集っています。

この会は、麻雀ブームをうけて住民からの要望により実施していた公民館事業に参加していた方々が、事業終了後にも継続して集えるように発足した会で、いつも5卓20数名が楽しい時間を過ごしています。

なかには初心者の方も参加されて



和やかな雰囲気会場をつつみこむ

おり、対局していない参加者が横に座り、教えながら対局されています。

真剣勝負の中にも会話や笑いがあり、和やかな雰囲気会場をつつみこんでいました。

参加されている方に声をかけると、「いつも来てるよ、脳トレだよ」と笑いながら、答えてくれました。

麻雀を始めたい方、興味のある方は、ぜひ足を運んでみてください。

脳トレ中



さざんかの会 / 生活支援コーディネーター

生活支援
コーディネーター
川端の

今、この
集いの場が
熱い!

"IMA-ATSU"
By Kawabata

巨理町共同募金委員会からのお知らせ

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金へのご協力をお願いします！

10月1日から、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されております。共同募金運動は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来るよう、地域生活課題の解決や助け合いに取組む多様な活動を財政面から支援する重要な役割を担っています。

昨年、みなさまからいただいた募金は、県域配分として巨理町を含む県内の団体や災害支援などに配分され、巨理町内では、高齢者や障がいのある方などを支援する事業に使われました。

12月1日から始まる歳末たすけあい募金は、新たな年を迎える時期に、支援が必要とされる町民の方へ配分される予定です。

●赤い羽根共同募金 10月1日から●

目安額 6,291,000円

町域配分 巨理町社会福祉協議会へ配分

- ・愛のヤクルト訪問事業
(70歳以上のひとり暮らしの方へ民生委員による安否確認のツールとしてヤクルトを提供)
- ・福祉車両貸出サービス
(通院等で利用可能なリフト付き車両の無料貸出【条件あり】)
- ・地域団体等の助成等
(区長会・民生委員児童委員協議会・ジュニアリーダー等への助成)

県域配分 県内の地域福祉支援事業・福祉施設支援事業・全国的な災害対応等

●歳末たすけあい運動 12月1日から●

目安額 2,097,000円

下記の方々へ配分を予定しています。

- ・18歳未満の障害者手帳をお持ちの方、特別支援学級の児童・生徒、特別支援学校在校生、障害児通所サービス利用者
 - ・就学支援制度をご利用の方 ・震災遺児
 - ・介護3以上、障害者手帳をお持ちで常時オムツを利用している方
 - ・ひとり親家庭 ・未就学児世帯
- *配分については、巨理町配分調査委員会で決定されます。

(問) 巨理町共同募金委員会事務局 TEL:0223-34-7551

24時間テレビ48 愛は地球を救う

8月30日(土)、8月31日(日)の2日間、24時間テレビチャリティー募金をヨークベニマル巨理店で行いました。

今年も店内のサービスカウンターへ募金箱を設置する形で行わせていただきました。

貯めた貯金箱を持ってきてくださった方など、みなさまからの心温まる募金は総額19,723円寄せられ、お年寄りや身体の不自由な方のための福祉車両等の贈呈や支援、災害援助などに使われます。

みなさまのご協力ありがとうございました。

寄 付

あたたかい善意ありがとうございました。

次の方々から寄付をいただきましたのでご紹介します。

(令和7年7月11日～令和7年10月10日)



メガネの相沢巨理店様

匿名(早川区)	おむつ8袋
匿名(柴町区)	野菜
みやぎ子ども食堂ネットワーク事務局	
ふうどばんく東北AGAIN様	20,000円
匿名(鹿島区)	100,000円
匿名(神宮寺区)	10,000円
株式会社刈谷葬儀社様	40,000円
メガネの相沢巨理店様	老眼鏡調製券20組

渡邊康博様(南町北区)	ポータブルトイレ
富山剛久様(鹿島区)	塩14kg
匿名(旭台区)	米50kg
株式会社東和製作所様	4,334円
(株式会社サンベンディング東北設置の自動販売機による寄付)	

●制服の寄付 匿名希望 4名

子ども食堂「わたりんりん」

9月13日(土) 逢隈働く婦人の家で実施しました。

昼食前の交流タイムでは逢隈在住のミスターシュガー氏の手品でスタートし、翌日、同じ会場で開催するおまつりで踊る盆踊りの練習、仲良し夫妻によるオカリナ演奏など盛りだくさんで、「第501軍団」も参加し、ダースベーダーの初登場でさらに熱気にあふれました。

昼食は野菜がたっぷり入ったピラフでしたが、残すことなくみなさん完食してくれました。

案内は開催場所のある小中学校、保育施設、本会のSNS (LINE・Instagram・Facebook) を通じて行います。ぜひご参加下さい。



社協サロン「ふらっと」

8月26日(火)に、逢隈働く婦人の家で、初めての出張！社協サロン「ふらっと」を開催し、4名の方に参加いただきました。参加者は少人数ながらも、さまざまなお話ができ、憩いの場となった様子でした。

中央公民館では、どなたでも気軽にふらっと立ち寄れるお茶のみサロンを毎月開催しています。次回出張開催は、日程・場所が決まりましたら、町の広報にてお知らせいたしますので、ぜひご確認ください。

どちらも申込不要・出入り自由ですので、ぜひ一度お立ち寄りください。

● 今後の予定

11月18日(火) 12月16日(火)

1月20日(火)

10:00～12:00

会場：巨理町中央公民館 第二研修室



「もったいない」から「ありがとう」へ

フードドライブへのご協力ありがとうございます！
みなさまからの食品等の寄付を受付けています。

● 6月～8月までの実績報告

寄付していただいたもの：米・野菜・調味料・レトルト食品・缶詰・瓶詰・乾麺・お菓子・ジュース等

・フードドライブ回収分

社協設置窓口分 89kg

社協・役場福祉課・日就会・ともにはま道・くすりのおおくま・八百孝食料品店・(株)イトーチェーン

協力企業設置窓口分 136.9kg

ヨークベニマル巨理店・セブンイレブン(町内全店舗)
ファミリーマート(町内全店舗)

・フードパントリー(フードドライブお渡し)分 **述べ38件 149.3kg**

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターでは、8月6日(水)に「ファミサポ新聞ランド」を実施しました。中央公民館大ホールを会場に、新聞プール、新聞エアドーム、新聞テントなど協力会員手作りの新聞紙のテーマパークで、町内の小学生までの親子の方に思いっきり遊んでもらいました。

新聞紙で作ったワニさんをお散歩させたり、新聞紙畑で掘り起こした野菜や釣りで捕まえた魚をあげるなど、子どもならではの遊びの工夫も見られました。プールやエアドームでは大歓声を上げてはしゃぐ子ども達の姿が見られ、参加者と協力会員が笑顔でふれあう楽しい交流の場となりました。

ファミリー・サポート・センター(巨理町社会福祉協議会内)では、随時利用会員登録の受付を行っております。詳細は二次元コードをご確認ください。※毎月、中央児童センターで開催している「出張ファミサポひろば」でも手続き可能です。

(問) TEL:0223-36-7750

ご確認は
コチラから



夏休みボランティアスクール「ぼらすく」

小中学生の夏休み期間となる7月29日(火)、8月1日(金)、8月4日(月)の全3回で、ボランティアスクール「ぼらすく」を開催しました。

参加した子ども達は、本会が実施する「さざんかの会」や指定管理を行う「ほのぼの園」、「地域のサロン活動」で、ボランティア活動の体験をしていただきました。

また、災害時や平時からの支え合いについて考える機会として、川崎町社会福祉協議会の北郷正之さんより、災害についての講話をいただき、グループワークを通して地域の支え合いの大事さを学びました。

内容や日程に応じて申し込みいただき、延べ41名の子ども達が参加しました。体験や交流などを通して様々なことを感じとってもらえたようでした。



さざんかの会での活動



ほのぼの園での活動



地域のサロンでの活動

レクリエーション用具 貸出しのご案内

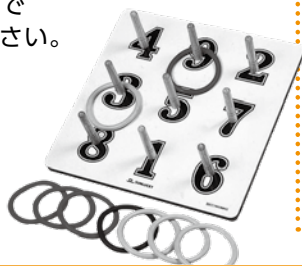
町内で活動する団体にレクリエーション用具の貸出しをしています。

各種ニュースポーツの他にテーブルゲームもありますので、クリスマス会や忘年会、新年会などのイベントにぜひ活用してください。

貸出し物品や貸出申請等につきましては、社会福祉協議会までお問い合わせください。



貸出しニュー
スポーツ一覧



令和7年度 巨理町社会福祉研修会のご案内

町民のみなさまの地域福祉に対する興味関心を高めてもらうことを目的に開催します。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。

日時：12月20日（土） 10:30～11:45

会場：巨理町中央公民館大ホール

演題：「地域共生社会とは（仮）」

講師：東北福祉大学 総合福祉学部

社会福祉学科 准教授

大石 剛史 氏

（問）巨理町社会福祉協議会

TEL：0223-34-7551

各種ご案内／ほのぼの園からのお知らせ

「ご参加・ご協力よろしくお願ひします」

ほのぼの園からのお知らせ

ご寄付・ご協力をお願いします！

巨理町ほのぼの園では古布、タオル、毛糸、さらし等から各種手芸品を制作しております。

もし、ご自宅で不要な物（①～④）、またその他は要相談）がございましたら、園の制作活動で利用させていただきますので、ご寄付をお願いします！

	①タオル	②古布	③アクリル毛糸	④空の焼酎パック (1.8ℓ)
制作物				
用途	タオルから「雑巾」	古布を裂いて「裂織物」	アクリル毛糸から「エコたわし」	空の焼酎（1.8ℓ）パックから「六角アイス」

（問）巨理町ほのぼの園 TEL：0223-34-5495

広告バナーを作成させていただいている賛助会員様は、巨理町社会福祉協議会の実施する事業へ強く共感をいただいている会員様になります。

KUROSAKI MOTORS
(株) クロサキ自動車
軽自動車からハイブリット車まで車のことならなんでもおまかせください
TEL 0223-34-1133

Amazing Good job Group 技術 × 経験値 = 可能性
最新の技術と長年の経験で街づくりに貢献する
KOSIN
興信管工株式会社
巨理町吉田字大谷地 72-301
Tel 0223-36-3211
Fax 0223-36-3430

広告バナーを希望される方は、こちらをご参照ください

社会福祉法人 巨理町社会福祉協議会

巨理町字旧館60-7 TEL：0223-34-7551 FAX：0223-34-7552 文責 社協広報部会

巨理社協ホームページ URL：http://www.watarishakyo.or.jp

「わたり社協だより」の点訳版もあります。ご希望の方は社会福祉協議会へお問い合わせください。

ホームページ



広告について

